



北浦っ子

令和3年度学校だより6月号
6月18日発行
延岡市立北浦小学校 No5
文責：校長 甲 斐 憲 一

東京オリンピック聖火ランナー

古江（中野内）出身で、北浦小中学校をご卒業された木原恵美さん（現在、愛知県豊田市在住）が4月25日に東京オリンピックの聖火ランナーとして延岡を走られました。その木原さんのご厚意で、聖火トーチとユニホームを学校に展示させていただくことになりました。

展示期間中、見せるだけではもったいないので、教頭先生が学年ごとに聖火トーチやユニフォームのことに説明をし、実際に手にとって触れる機会をもちました。子どもたちは、本物の聖火トーチを持つことができ大喜びで、「意外に重い！」「色がきれい！」などいろいろなことを感じる事ができました。5年生はその聖火ランナーのことに、特別に授業を行い、聖火ランナーの選考などについて、より深い学びができたそうです。

私は平成12年から3年間、ギリシャのアテネ日本人学校に勤務しておりましたので、実際に採火式の開かれるオリンピック発祥の地であるオリンピアという町に行き、採火の様子を見に行ったことがあります。残念ながら巫女が凹面鏡で太陽から光を集めて、採火するところは、一般の者は見る事ができませんでしたが、式典や、神殿から採火された火をもって走る聖火ランナーをオリンピアの古代競技場で見る事ができ、感動したことを思い出します。

ギリシャで古代オリンピックが行われていた頃は、国内で戦争を行っていてもオリンピックの期間は戦いをやめ、様々な競技に戦士が参加していたそうです。現代のオリンピックも平和の祭典としての役割をしっかりと果たして欲しいと思います。また、そのようなことを子どもたちにしっかりと伝えるよう、授業でも様々な工夫を行っていきたいと思います。木原さんのご厚意に本当に感謝いたします。



【 トーチをもつ児童 】



【ユニフォームに触れている児童】



【ギリシャ採火式の様子】

ここでギリシャ豆知識クイズ

○ ギリシャではレストラン(食堂)の呼び名はなんというのでしょうか？①から③の中から選んで答えましょう

- ① タベルナ ② レストランテ ③ バル 答えは裏に

朝から元気よく遊んでいます。

北浦っ子は、とても元気です。朝早く登校し、グラウンドに出てドッジボールや鬼ごっこ、ジャングルジムやうんていなどにもつかまって、遊んでいます。勉強も毎日の積み重ねが大事ですが遊び（運動）も同じです。少しの時間ですが、学校には約200日来ますので、かなりの運動量になります。体を動かすことは脳の活性化にもつながりますし、強い体を育てますので、朝の時間や昼休みにどんどん外遊びをすることはとても良いことだと思います。

みやざき体力テストで本校は、長座体前屈や50M走、立ち幅跳びの項目で県平均よりも低いポイントになっています。柔軟性や跳躍力、走力を向上させていく必要があるようです。

これからもどんどん外にでていって、体を動かして、みんなと仲良く遊んでほしいと思います。



【ドッジボールをしている児童】



【ジャングルジムで遊ぶ児童】

こんなお客さんも来ます。

学校にこんなお客さんがお見えになりました。私が子供の時に呼んでいた名前は「あかべんしょう」正式には、「あかてがに」「べんけいがに」と言うそうで、雨が降り出すとよく実家の横を流れる小さな溝に現れていたのを思い出します。北浦に来て久しぶりに見ることができ、ふるさとに帰ってきた感じでしたが、まさか校長室に現れるとは思いませんでした。ちゃんと仕事しているか確認に来たのでしょうか。（笑）



【校長室に現れたべんけいがに】

私の観察場「古江川」

毎朝、古江川を見ながら子供たちの登校の様子を見るために港まで歩いて行きます。年度当初は、流れる水はなく「水無川」なんだと思っていましたが、雨が降ると突然水が増し、濁りがなくなると「古江川」は清流になり、たくさんの魚、ときには亀や、でかいボラも出没し、私にとって古江川観察は楽しみの一つとなっています。今朝は、50匹くらいの鮎の群れが石についた苔を食べていました。きれいな川だからこそ、鮎も遡上してきたんだと思いますが、川を見るとたくさんのゴミがあるのも現実です。ハマグリなどの貝などの投棄もあり、残念な気持ちにもなります。身近にある川なので、子供たちにはこの川をはじめ身近な自然に興味・関心をもって、自然を大切にするために自分たちにできることはないか考える機会をもってほしいと考えています。



【きれいな水が流れる古江川】

ギ/シャ豆知識クイズ答え 正解は①のタベルナでした。